

トランジスタ技術 **予告**

2007

8

連動企画予告!

特集 C言語でハードウェアを操る PICで体験するマイコンの世界

付録1 PC直結, 電源ONで書き込みOK! dsPICマイコン基板
付録2 開発ツール MPLAB IDE&Cコンパイラ C30 (使用期限なし)



8月号は 連動企画が たくさん!

中面、裏面には詳しい情報が満載です。

発売日 **7月10日**
予価 **税込み1,080円** (本体 1,029円)

確実にお手元に届く年間購読のお申し込みは、

<http://www.cqpub.co.jp/hanbai/nenkan/nenkan.htm> または、販売部 ☎(03) 5395-2141まで

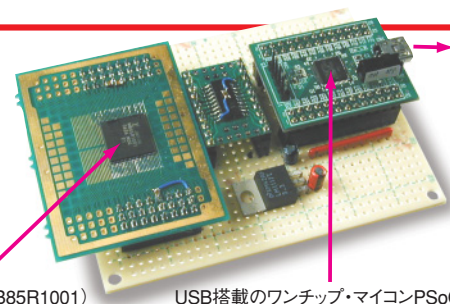
**8月号は
新コーナーや
新連載が
目白押し**

【話題の技術を知識武装 テクノジ・トレンド・コーナー】

第1回 100万回以上の瞬時書き換えが可能な
不揮発性メモリ FRAMを試す
実際のFRAMに
マイコンでアクセスして
高速書き込み実験

FRAM (MB85R1001)

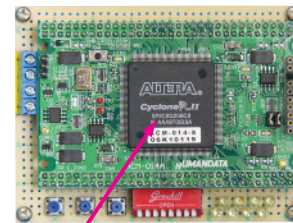
USB搭載のワンチップ・マイコンPSoC



PCのUSBポートへ

【性能を追求するアナログ技術情報 Front-endコーナー】

第1回 FPGA用高速DC-DCコンバータの実力を見る
プリント基板にPOLコンバータを実装し、
テスト回路を組み込んだFPGA負荷を駆動



Cyclone II にテスト回路を実装

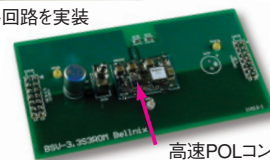
POLコンバータの
負荷モジュールを
実デバイスで試作

【新デバイス情報 Hot Device Report】

色を定量化! カラー・センサ HDJD-S831
肌色、空色などを数値化できるセンサ。
色温度を測定するカラー・メータを製作



カラー・センサ・モジュール
HDJD-S831-QT333



高速POLコンバータを
実験基板に搭載

【新連載1 新マイコン探訪】

効率の良いプログラミングと
WEB上の無償ドライバが利用できる
ARM7 CPUコア搭載
第1回 フリーのリアルタイムOSが動く
本格ワンチップ SAM7-EX256

【新連載2 デジタル処理のためのアナログ回路設計】

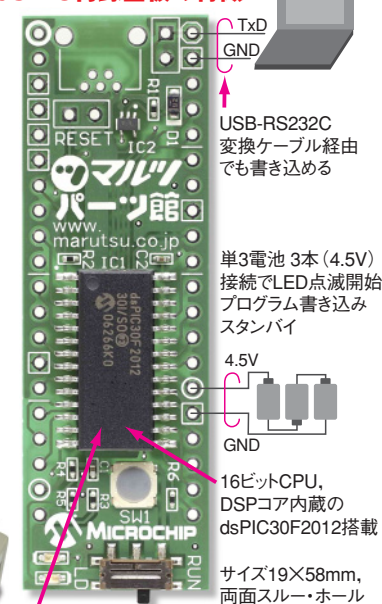
A-Dコンバータ、D-Aコンバータ、
デジタル・ポテンショメータ、
D級アンプ、DDSなどの扱い方を解説
第1回 高分解能A-D変換技術 Δ - Σ のしくみ

【投稿/製作記事】

LANケーブル断線チェッカの製作
導通の有無だけでなく、
電線間の短絡や
電線の入れ代わりもチェック



dsPIC付録基板の特徴



TxD
GND

USB-RS232C
変換ケーブル経由
でも書き込める

単3電池 3本 (4.5V)
接続でLED点滅開始、
プログラム書き込み
スタンバイ

4.5V
GND

16ビットCPU、
DSPコア内蔵の
dsPIC30F2012搭載

サイズ19×58mm、
両面スルー・ホール

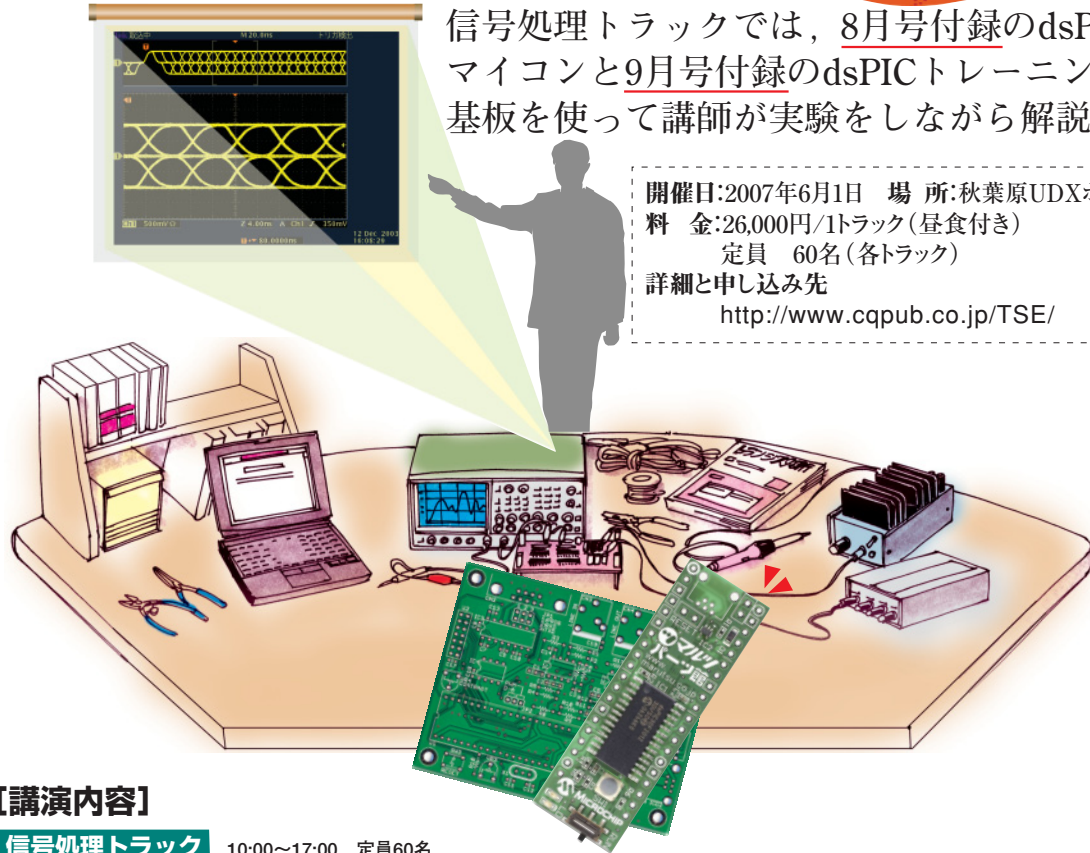
書き込み器は不要
(ブートローダ書き込み済み)

トランジスタ技術 筆者陣による 実験で学ぶエレクトロニクス・セミナー



信号処理トラックでは、8月号付録のdsPICマイコンと9月号付録のdsPICトレーニング基板を使って講師が実験をしながら解説

開催日:2007年6月1日 場所:秋葉原UDXホール
料 金:26,000円/1トラック(昼食付き)
定員 60名(各トラック)
詳細と申し込み先
<http://www.cqpub.co.jp/TSE/>



【講演内容】

信号処理トラック 10:00~17:00 定員60名

はじめてのデジタル信号処理
講師 岩田 利王 氏

付録基板を動かしながら
信号処理の基本を説明します

電源トラック 10:00~17:00 定員60名

低電圧時代の電源設計法 講師 浜田 智 氏

パワー・エレクトロニクス・トラック

10:00~17:00 定員60名

D級アンプの基礎と設計法 講師 近藤 光 氏

計測&センサ・トラック 10:00~17:00 定員60名

高精度A-D変換のテクニック 講師 松井 邦彦 氏

RF&高速信号トラック 10:00~17:00 定員60名

高速デジタル信号の伝送技術 講師 志田 晟 氏

トランジスタ技術 予告 9

特集 周辺機能の操作から信号の加工まで!
dsPICを徹底攻略

新生PICマイコン・トレーニング 付録基板 dsPICトレーニング用基板

A-D変換, PWM信号の生成, 信号処理, パソコンとの通信, 液晶ディスプレイの制御など, dsPICの機能をマスタできるトレーニング基板が付きます. 基板に搭載する部品セットの購入サポートも予定しています.



注▶ 付録基板には部品は搭載されておりません

8月10日発売 予価 950円(本体905円)

こんな実験ができる!

パソコンとのデータ通信

音声信号の入出力と加工

液晶ディスプレイのコントロール

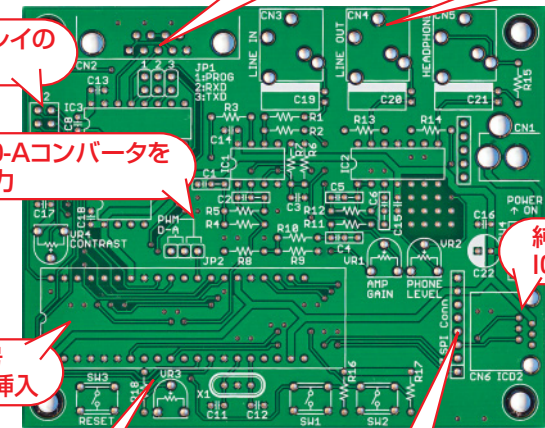
PWMまたはD-Aコンバータを使った音声出力

純正エミュレータICD2を接続できる

ここに8月号付録基板を挿入

A-D変換を使った音声入力

SPI, I²Cインターフェースで機能を増設



注▶ 写真の基板は開発中のものです